

# 新年度スタート！（当初予算）

口増に伴い、保育施設が不足している状況が続いています。

市としては、みらい平地区の公共公益施設用地に、民間の認定こども園を誘致し、働きながら子育てができるよう、保護者の方々を応援していきます。

次に、小絹児童館の運営については、指定管理者制度の導入により、利便性の向上を図っていきます。

次に、「デマンド乗合タクシー」については、今年の4月1日から運行開始しましたので、大勢の市民の皆さんにご利用いただけるようPRを行うとともに、安全で利便性の高い地域公共交通を目指し、運行していきます。

次に、道路環境の充実についてですが、昨年度に策定した「歩

## 子どもから高齢者まで希望が持てる、みんなを大切にしたいまちをつくらう

児童・生徒の学習環境については、市内の児童・生徒が快適に勉学に励んでいただくよう、市内の小・中学校に空調設備を整備します。

次に、今年の4月に教育指導センターを開設しました。この教育支援センターでは、今年の4月より、新たに、このセンター内において、適応支援教室「なのはな」を開設し、不登校児童

道整備基本計画」に基づき、今年度からは、計画的に事業を実施していきます。

また、中央自動車道笹子トンネル天井板崩落事故を契機に、これまでの「事後対応」型から「予防保全」型の維持・修繕への政策転換を目的に、道路法が

## ハード・ソフト両方が安心な持続可能なまちをつくらう

現在、整備を進めている「みらい平コミュニティセンター」

は、子育て支援施設としての児童館、子育て支援室や、図書館分館を併設した複合型施設であります。

運営については、指定管理者制度の導入を予定し、市民の皆

昨年9月に改正されました。本市においても、市道の総点検を行い、「予防保全」型の市道の維持・修繕を実施していきます。

併せて、現在事業を進めていますが、合併特例債事業をはじめとする道路整備事業を早期に供用できるように進めていきます。

さんの利便性の向上を図っていきます。

次に、防災対策として、災害時の福祉避難所となる「保健福祉センター」および「総合福祉施設きらくやまふれあいの丘」に、福祉避難所用備蓄品を整備します。

生徒に対し、個別カウンセリングや集団での指導を計画的に行い、学校の復帰を支援していきます。併せて、従来どおり保護者からの子どもの教育に関する各種相談および指導、助言を実施していきます。

また、(仮称)陽光台小学校については、平成27年4月開校に向け、鋭意工事を進めていきます。

また、(仮称)陽光台小学校に併せて、平成27年4月開校に向け、鋭意工事を進めていきます。

また、(仮称)陽光台小学校に併せて、平成27年4月開校に向け、鋭意工事を進めていきます。

# みらい君家（本市）の家計簿

家族で稼いだお金など  
227,333円

【家族構成】父、母、みらい君（中学生）、兄（大学生「アパートで1人暮らし」）

生活費  
345,834円

### 【毎月の収入】

お父さんの給料（市税）	176,958円
お母さんのパート収入（使用料・手数料など）	23,426円
貯金引き出し（繰入金）	26,949円
実家などからの援助（地方交付税・国庫支出金など）	194,889円
ローン借り入れ（市債）	77,778円
<b>収入合計</b>	<b>500,000円</b>

### 【毎月の支出】

食費（人件費）	79,844円
医療費（扶助費）	57,245円
光熱費・被服費（物件費）	71,142円
車や家具の修理代（維持補修費・予備費）	4,266円
兄への仕送り（他会計への繰入金・補助費・貸付金など）	133,337円
家の増改築（普通建設事業費）	115,971円
ローン返済（公債費）	37,987円
貯金（積立金）	208円
<b>支出合計</b>	<b>500,000円</b>

つくばみらい市の26年度一般会計予算を、年収600万円（月収50万円）のみらい君の家庭に例えて、1カ月分の家計簿を作ってみました。

※家計簿はより分かりやすくするために1カ月分で作成しましたが、一般会計と対比するためには、年間の収支での比較となります。